

地震発生から3日間



※東京都帰宅困難者対策条例(平成25年4月施行)概要

<事業者の取組>

■従業員の一斉帰宅の抑制

- 施設の安全を確保した上で、従業員を事業所内に留まらせてください
- 必要な3日分の水や飲料などの備蓄に努めてください。

項目 時間	地震発生 0分～2分	地震直後 2分～5分	5分～10分	10分～半日	半日～3日
耐震 転倒防止	自分の身 を守る	出入口確保 火の確保	オフィス内の 安全確認	近隣安否確認 助け合い	自分達でしのぐ
事前準備	落下物か ら身を守り 大きな什 器や機器 から離れ る	どのような立 派な建物で も揺れによ る軋みで、ド アーや窓等 開かなくなる	身の安全が確 保出来たらス タッフやゲスト 等安全を確認 する	個人では限界 があるので、 近隣やスタッフ と共に協力し 合って活動す る	電気や電話などのライフラインをはじ め食料の流通が途絶えるため、 自らがしのげる備えを用意

※震度6・7クラスの強震動の場合は、火を消すよりもまず身を守る。

事前対策	初期活動		避難生活
☆オフィス内 □耐震プロテク ターゲル	☆オフィス内 □防災 ヘルメット □消火器/ 消火剤 ※津波対策 □TSUNA GUARD	☆オフィス内分散備蓄 □脱出対策→緊急脱出用工具「レスキューバール」 □灯り対策→・ソーラーパネル充電式「ランタン」 ・手巻き式ラジオライト「ホワイトレスュー」 □火災対策→防煙マスク「レスキューマスク」 □情報収集/所在発信→手巻き式ラジオライト「ホワイトレスキュー」	☆備蓄倉庫 □トイレ対策→携帯・簡易トイレ □寒さ対策→簡易寝袋 □寒さ及び床対策→「エアークッション」 □メガネ・コンタクトレンズ対策→「アドレンズエマ ージェンシー」 □ストレス対策→「プライバシーサークル」 □水対策→ストロー浄水器「mizu-Q」 □飲料水対策→保存水5年等 □食料対策→カンパン、備蓄用缶詰5年等 □物資等運搬→「かいだんのぼる君」